

区政をきく (一般質問)

令和4年第2回定例会では、区政全般について、9名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

6月23日(木)	石田 ちひろ	議員(共産)
	渡部 茂	議員(自民)
	このの 孝子	議員(公明)
	吉田 ゆみこ	議員(ネット)
6月24日(金)	木村 けんご	議員(しな無)
	松澤 和昌	議員(自民)
	西本 たか子	議員(無所属)
	小芝 新	議員(自民)
	たけうち 忍	議員(公明)

会派名は次の略語で記載しています。

自民……品川区議会自民党
 公明……品川区議会公明党
 共産……日本共産党品川区議団
 品改……品川改革連合
 ネット……品川・生活者ネットワーク
 しな無……しながわ無所属クラブ

本会議における発言の際はマスクを着用することとしておりましたが、令和2年第2回定例会本会議より、議長席および演壇においてはアクリル製飛沫防止パネルを設置し、マスクを外しての発言を可能としました。なお、演壇の消毒は適宜行っております。

一般質問

渡部 茂 議員 (自民)



品川区政について

問 区長は4期16年間区民の安心安全に向け、24時間365日その任を区民による選挙で当たられた。区政を振り返った区長の思いを。

答 品川区の教育改革は全国に先駆け、先進的な取組として、国の制度にも影響を与えた特筆すべきものである。また、待機児童対策や妊娠、出産、育児への支援では、子育てするなら品川区といった評価もいただいていた。16年間、区民の幸せを増やし、不幸せを減らす区政が展開できたと考えている。

問 この定例会終了後10月執行の品川区長選挙に向け、区長は5期目に挑戦をされるのか。

答 今後は区政をさらに発展させるため、次の方に区の舵取りを委ねることが適当と考えている。

品川区の教育について

問 コロナ禍における区立学校での教育活動は、平時と比べてどのようなになっているか。

答 各学校では「区立学校感染症予防ガイドライン」に基づき、校長のリーダーシップの下、教育活動を進めている。

問 運動会や学芸会、地域公開講座、保護者会の開催について一律のやり方で行われているのか。

答 感染症対策を講じながら状況に応じてオンラインを活用するなど、内容や方法を工夫している。

問 授業開催におけるICT、リモートの活用については。

答 昨年度からオンライン対応が着実に進んでおり、学習支援アプリの活用のほか、家庭とのやり取り等を行っている。

問 次年度一学年6クラスになる可能性の学校等聞いている。人口増に伴う学校施設の在り方への見解は。

答 まずは各学校の施設環境を最大限活用することを考えている。

問 子ども政策について

答 区内公園を利用した外遊びの団体の活動を他地域の公園でも実施を。利用者からの要望もあり、他公園での実施の可能性を検討している。

一般質問

石田 ちひろ 議員 (共産)



軍事対軍事、核保有は戦争への道憲法9条生かした外交でアジアと世界の平和を

問 自民党は、5年以内に軍事費を現在の2倍以上にする公約だ。住民の福祉の増進を基本とする自治体の長として反対すべきでは。

答 外交・防衛に関する事項は国の専権事項。一自治体の長が意見を表明することは差し控える。

コロナや物価高騰から生活と営業守れ

問 18歳未満の国民健康保険料均等割り分の全額補助を。

答 引き続き特別区長会等を通して保険料の軽減を国に求めていく。

問 生活保護世帯へ物価上昇分の上乗せ支給を。

答 支給基準額は国が決定しており、区独自の上乗せは考えていない。

このの 孝子 議員 (公明)

原油価格・物価高騰等の影響から区民生活を守る対策について

問 小・中学校、保・幼施設等の給食費や介護施設の食事提供について保護者や利用者の負担軽減を要望。

答 区立学校は、地方創生臨時交付金を活用し9月～3月までは給食費を値上げせず区が増額分を負担する。保育所、公立幼稚園等は公費負担している。介護施設は、国が定めた基準を踏まえ決定している。今後の状況により対応を検討する。

問 電気・ガス・水道料金の値上げに対する区民生活への支援を要望。

答 国の事業の動向を注視し、支払い猶予の周知を図るなど、区民の負担軽減と健康維持に向け取り組む。大学生等の就職活動の支援を要望。経済的に困難な学生が活用できる各種支援策の周知を進める。

23区で遅れた品川の高齢者・障害者福祉は抜本拡充を

問 待機者ゼロへ特養ホームと老健施設整備の目標を立てるべき。障害者施設も計画を持って増設を。

答 第八期品川区介護保険事業計画の中で推進プロジェクトと位置付け、八潮南特別養護老人ホーム等の計画を記載している。障害者が住み慣れた地域で生活できるよう、第6期品川区障害福祉計画等に基づき、西大井三丁目のグループホーム等、引き続き整備に取り組む。

「うるさくて窓が開けられない」「安心して暮らしたい」羽田新ルートは中止を

問 安全・安心を守るために羽田新ルートに反対することを求める。

答 現在、国により固定化回避検討会が設置され、検討が進められており、早急に具体的な方策が示されるよう、引き続き国に求めていく。

すべての子ども・若者が豊かな人生を送れるよう、包括的性教育の実施を

問 多岐にわたり教える包括的性教育と比べて、区の「性に関する指導」は不十分では。

答 学習指導要領や区立学校教育要領に基づき、幅広く指導している。

一般質問

このの 孝子 議員 (公明)



公共工事における価格転嫁の円滑化を提案。

問 原材料費等の積算単価について毎月改定し、発注の際は最新の単価を使用。施工者に対し丁寧な制度を周知。適切に協議に応じ、状況に応じた契約変更の実施に努める。

区民の健康と子育て支援について

問 带状疱疹の予防ワクチン接種について費用助成を要望。

答 区の予防接種費用助成については、期待される効果や導入年齢についての国の検討など動きを注視する。

問 産後の家事・育児支援ヘルパー等の利用対象者の拡大を要望。

答 男性の育児休業取得を積極的に支援する観点から、対象者の拡大に向け検討する。

デジタル人材の育成について

問 品川区DX推進基本方針の概要とデジタル人材の育成について。各種手続や窓口等の一元化を求める。

答 行政手続のオンライン化や人工知能等を活用した業務改革等に取り組む。手続のオンライン化等、来庁不要なサービス提供をオンラインが苦手な方に配慮しつつ進める。女性の活躍推進におけるデジタル人材の育成と就労支援をしては。

国の交付金の活用も含め検討する。